

長崎支部の各活動について

長崎市歯科医師会との協議会に参加しました。

村岡明音

長崎県歯科衛生士会長崎支部と長崎市歯科医師会との意見交換会終了後、懇親会を開催しました。

懇親会では、意見交換会で十分に話し合うことができなかった課題や今後の展望について、率直に意見を交わしました。

また、日頃の活動への理解を深めながら、和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。

歯科医師会と歯科衛生士会の相互理解が一層深まり、今後の連携強化に向けた信頼関係を築くとともに、地域歯科保健活動のさらなる充実につながる、大変有意義な機会となりました。



長崎支部

障害歯科をテーマに学術研修会を開催しました。

三村恭子

令和7年度 長崎県歯科衛生士会長崎支部 学術研修会・オリエンテーション報告書 令和8年3月1日（日）出島メッセ長崎を会場としてハイブリッド型研修会を開催いたしました。（受講者40名：県内37名 県外3名）（講座1：40名 講座2：18名）

今年度は障害者歯科の分野で長年ご活躍されている、障害者歯科指導・認定歯科衛生士の寺田ハルカ先生（福岡県/おがた小児歯科医院勤務）をお招きして「障害者歯科における歯科衛生士の役割」をご講演いただきました。

参加者の方の感想に、「（診療時）…こんなことしても伝わらない、と言われてもどうすべきかというアドバイスがもらえずに困っていました。失敗談では、親の心理状態まで考えて行動しないといけないことがすごく勉強になりました。」とあり、他にも具体的な方法に困っているという方々が大変参考になったという感想をいただきました。

障害を持っているからこそその関わりの難しさは複雑に問題が絡まるものですが、歯科衛生士への確かなアドバイスを頂いたバイブル的な講座だったと思います。

近年、障害の分類など障害者歯科の基礎知識も変更が行われています。教科書の執筆活動もされている寺田先生から、今年からの教科書も内容が改訂されたということを教えていただきました。

今回参加できなかった方は是非教科書に目を通して知識のアップデートを行うと良いと思います。



長崎支部

歯っぴいスマイルフェスティバルIN西彼

朝長加奈子

令和8年6月7日(日)、長崎バイオパークにて「歯っぴいスマイルフェスティバル IN 西彼」が開催されました。

当日は朝から雨でしたが、開催中には天候も回復し、多くの家族連れで賑わいました。

先生方が担当された「歯医者さんごっこ」では、CR レジン充填や PMTC体験が行われ、子どもたちは楽しみながら歯科医療に触れていました。

私たち歯科衛生士会は「歯ブラシソムリエ」を担当し、一人ひとりのお口に合った歯ブラシや補助清掃用具を提案し、使い方を説明しながらお渡ししました。

地域の皆さまへのお口の健康づくりの大切さを伝える有意義な1日となりました。



長崎支部

歯っぴいスマイルフェスティバルin長崎

青木 なつ

ハッピースマイルフェスティバルに参加し、子どもから高齢の方までたくさんの来場者へブラッシング指導を行いました。

当ブースには、大人133名、子ども228名の合計361名の皆さまにご来場いただき、毎日のブラッシングについてお伝えすることができました。

また、当日は会員13名と学生5名の計18名のスタッフで協力し、無事に運営することができました。

私は普段、市内の歯科医院で勤務している一児の母です。このたび歯科衛生士会に入会し、今回入会后初めてイベントに参加しました。幅広い年代の方と直接関わることができ、とても楽しく貴重な経験となりました。子育てをしながらでも無理なく活動できるだけでなく、研修にも参加できるため、知識や技術を学び、歯科衛生士としてステップアップできるところも魅力だと感じています。興味のある方はぜひ一緒に活動しましょう！😊

